

「若者に優しい」ってどういうこと？

若者に寄り添うってどういうこと？

私の困りごとは、社会の課題なの？

ユースフレンドリーな男女共同参画センターってどんな？

若い世代の抱えるジェンダーにまつわる課題って？

ジェンダーについてのモヤモヤを、一緒に話せる場ってある？

男女共同参画センターって私たちが利用する場所？

若い世代のジェンダー課題

10代後半～20代の方へ
声を聴かせてください

男女共同参画センター横浜南（フォーラム南太田）では、2009年から生きづらさ、働きづらさに悩む若年女性を対象に「ガールズサポート事業」を展開してきました。一方で、地域の少子高齢化が進むなか若い世代からの声が反映されにくい、という課題を抱えています。

日本では、性別による差別を無くすための取組が進められてきましたが、ジェンダーによる不平等は今なお存在します。私たち「男女共同参画センター」は、性別にかかわらず、あらゆる人の尊厳が守られ、自分らしく生きられる社会づくりを目指す公の施設です。ジェンダー規範による不自由さや悩みを抱えながらも懸命に生きる若い皆さんの、安心できる味方として、私たち「男女共同参画センター」が、求められる「在り方」を可視化するためのダイアログ（対話会）を行いたいと思います。

ジェンダー課題に関心がある、「男女共同参画センター（Gender Equality Center）」を活用してみたい、ユースフレンドリーに興味がある、という17～25歳くらいの若い世代の皆さんの参加を募集します。

「ユースフレンドリーな男女共同参画センター」を可視化するためのダイアログ

横浜市
Gender Equality Center
男女共同参画センター横浜南
フォーラム南太田

「ユースフレンドリーな男女共同参画センター」を可視化するためのダイアログ（対話会）

dialogue の語源は、古代ギリシャ語の「dialegomai」（会話する）。
今回の場は、最終的にひとつの意見にたどり着くことや、
互いの意見に優劣をつけることが目的ではありません。
安心できる対等な場で、お互いの考えやアイデアをよく聴き合って、
尊重し深めるためのコミュニケーションが取れたら、という思いを込めました。

2023.11.25（土） 13:30 ～ 15:00

会 場：フォーラム南太田 1階 第一会議室

対 象：ジェンダー課題や男女共同参画センターのユースフレンドリーに興味のある
17～25歳くらいの方、10名程度

お申込：Google フォーム▶にて申込んでください。参加無料です。

問合せ：男女共同参画センター横浜南（フォーラム南太田）

045-714-5911（開館時間 9:00 ～ 21:00/ 毎月第3月曜は休館日）



櫻井 彩乃さん

（「ジェンカレ」代表）ファシリテーター

1995年生まれ。高校2年生の時に「女は黙ってろ」と同級生に言われたことがきっかけで、ジェンダー平等実現を目指し活動を始め。2020年9月、「#男女共同参画ってなんですか」代表として、第5次男女共同参画基本計画策定に向けたパブリックコメント手続きにおいて、30歳未満から寄せられた声1,000件以上を提出し、併せてユースからの提言書をまとめ担当大臣に手交した。また、同年11月Change.orgで実施した選択的夫婦別姓の導入を求めたオンライン署名キャンペーン「いつになったら選べますか」では5日間で3万筆超を集めた。現在はジェンダー平等な未来を創造する次世代の育成と若者の声を反映するための活動を行っている。



男女共同参画センター横浜南

（通称：フォーラム南太田）主催

1988年、私たちが「横浜女性フォーラム」としてスタートを切ったときのキャッチコピーは「生き方、自由自在。」でした。（公財）横浜市男女共同参画推進協会として2005年から、横浜市男女共同参画センター（3館）を指定管理者として運営しています。性別にかかわらず、あらゆる人の尊厳が守られ、自分らしく生きられる社会づくりを目指し、様々な事業を企画・運営。また、市民利用施設としても地域の皆さんに活用されています。今回の「ユースフレンドリー企画」は、3館の中で「生きづらさ、働きづらさに悩む若年女性」の支援を長年行ってきた「男女共同参画センター横浜南」が実施します（写真は会館の1階にある若年女性の就労体験カフェ「めぐカフェ」）。